

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年2月9日

宮城県東松島市・グリーンタウンやもと応急仮設住宅ひまわり集会所



「最初に ARTS for HOPE さんに来てもらった頃は、私たち、針と糸すらなかったんだよねえ」という集会所スタッフの言葉。今では、マイソーイングセット持参で参加の方も多いひまわり集会所でのワークショップ、思い出話に花を咲かせつつ、ハッピードールはスタートしました。参加してくださったみなさんは、工夫をしてそれぞれ自分なりのお雛様をチクチクと仕上げてゆきます。指先で、つまめそうなほどの大きさのうさぎのお雛様の見事な仕上がりに、作った方の手先の器用さに驚くばかり。100円ショップで仕入れた白いポンポンは、たちまちに頭や体の部分となって、衣装もバッチリのお内裏様とお雛様が完成してゆきます。着物にシールがいっぱいついたゴージャスで可愛いもの。お兄ちゃんも、それを載せる赤い座布団をホチキスを使って一生懸命に作ってゆきます。白いポンポンは雄鶏さん。わきには黄色いポンポンのひよこが二



羽、という、ほのぼのとした情景の作品は、集会所の入口に早くも鎮座しました。

